

広域ごみ処理施設 整備ニュース

建設工事の施工状況報告

令和3年10月に着工しました中間処理施設建設工事は土木建築工事が進められてきました。令和5年8月からプラント工事が始まりました。

焼却施設側では1階に設置される機器の取込み・据え付けを始め、機器を据え付ける骨組みの建て方を行いました。

9月下旬から焼却炉関連機器の搬入・取込み・据え付けを行いました。また、各機器を繋ぐダクト・配管の据え付けを同時に進めているところです。

11月上旬にはタービン発電機関係や焼却灰の処理に係る工事も始まりました。

令和6年3月
第12号

【発行】
五泉地域衛生施設組合

〒959-1604
五泉市論瀬 8864
☎0250(43)3852
<https://gosen-eisei.jp>

焼却炉据付作業写真



1日61t焼却できる炉が2基据え付けられました。

リサイクル施設側でも8月から機器を据え付ける骨組みの建て方と粗破砕機や高速回転破砕機、選別機、供給コンベアなどの各種機器の搬入・取込み・据え付け工事が行われているところです。

ホームページでも新施設の概要や工事の進捗状況などの情報がご覧になれます。

URLを入力頂くかスマートフォンでQRコードを読み込んでください。
<https://gosen-chukansyorikensetsu.com/>

検索エンジンで「五泉地域衛生施設組合中間処理施設」と入力してもご覧いただけます。



土木建築・プラントとも順調に工事が進められています。今後も安全に配慮し確実に施工してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

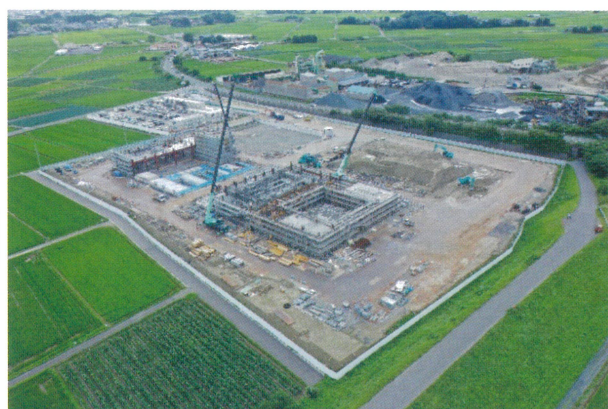


はりに接触しないよう慎重に作業しています。

供給コンベア据付状況写真



プラント機器の据え付けも進んでいます。(2月)



1階部分の鉄骨建て方が進められています。(7月)

7月からの進捗状況

新施設愛称「クリーンセンター あがのがわ」に決定

現在建設中の中間処理施設の愛称が決定しました。

組合議会で中間処理施設という名称では何の施設かわかりづらいとのご意見をいただき、正副管理者会議で検討をいたしました。

「施設の目的がわかること」「地域に関係する名前を入れること」を方針として協議を重ねた結果「クリーンセンター あがのがわ」に決定しました。

言葉のイメージは「クリーン」が「清潔な、きれいな、清掃をする」を表現し「センター」は「この地域の廃棄物処理の中心的役割をする施設」を意味しています また「あがのがわ」は新施設に隣接しており、五泉地域衛生施設組合を構成する2市1町（五泉市・阿賀野市・阿賀町）を流れる一級河川の阿賀野川から取り入れました。

今後は「クリーンセンター あがのがわ」が地域の皆様に知っていただけるよう、広く周知に努めてまいります。



※令和5年12月時点の完成イメージ図のため変更の可能性あります。

令和6年第1回組合議会定例会が開催されました

令和6年第1回五泉地域衛生施設組合議会定例会が開催され令和6年度一般会計予算や令和5年度一般会計補正予算、工事請負変更契約など四件の議案が審議され可決されました。

今議会で決まった内容をお知らせします。

○工事請負変更契約について
昨年5月31日に174億1770万6900円に変更契約（基準日…令和4年7月11日）を締結して工事を進めてきた「五泉地域衛生施設組合中間処理施設建設工事」ですが、3億1541万7300円を追加し、177億3312万4200円に変更しました。

令和6年2月6日に組合議会定例会で可決され、同日付で変更契約（基準日…令和5年9月29日）を締結しました。

変更契約の理由については、令和5年5月に可決された変更契約と同様に労務単価と資材費の上昇によるものです。

《インフレスライド制度》

工期が複数年にわたる工事の場合（当該工事の工期は、令和3年5月28日から令和7年3月31日まで）、賃金水準や物価の変動によって契約金額が不適切になってしまうことがあります。「そのため賃金や資材価格の急激な変動を契約金額に反映させる」のがインフレスライド制度です。

○令和6年度一般会計予算について

歳入歳出予算総額は、歳入歳出125億4482万1千円とし、令和5年度と比較すると、歳入歳出48億6652万1千円の増額となりました。